

講義名:	学科研修	講義時間数: 22時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡・横田 悟	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	演習形式		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	4月期集中開講		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・建物オリエンテーションの実施(号館ルールの把握等) ・目標設定(個人・チーム)、スピーチ等実施 ・学科1・2年生合同授業の予行演習等 		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・学内ルールを把握でき、円滑な日常生活を行える ・個人目標、全体目標をクラス内で共有し、チーム意識が強まる ・パソコンを活用することができる 		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	エアライン・ブライダルホテル・メディカルスタッフビジネス3学科合同研修		
2回目	自己の棚卸(自分史の作成)～目標設定		
3回目	スピーチ、クラス目標設定、掲示物作成		
4回目	1・2年合同授業の予行演習		
5回目	パソコン設定(ネットワーク接続・プリンター接続・メールテスト等)		
6回目	パソコン活用(ZOOM接続、ドライブ使用、履修状況報告書 原本作成)		
授業教材等:	オリジナルテキスト等		

講義名:	セルフマネジメント I	講義時間数: 83時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	横田 悟・松田 千聡	単位数: 5単位	学年: 1年
講義形式:	演習形式(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施(日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため)		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・企業朝礼に模した声出し等を実施(挨拶練習等) ・基礎学力(計算力・論理的判断力・読解力)を帯学習で鍛える ・スピーチ等を通して考え方を成熟させていく(他者のスピーチに対して真剣にコメントする) 		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の授業や業務に前向きに取り組むことができる(明るさ、元気さ、素直さ) ・基本的計算や漢字の読み書き、パソコンのタイピングスキルなどが向上している ・他者の考え方を受け入れ、自分の考え方に幅が生まれている 		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	声だし・朝テスト・スピーチ・練習課題		
	※声だし(活舌練習・よいオアシス・明元素)		
	朝テスト(漢字の読み書き・一般常識)		
	練習課題(電卓練習・タイピング)		
	スピーチ(テーマは定期的に変わる)		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	メディカルクラーク I	講義時間数: 75時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数: 5単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	検定試験を単位認定試験とする(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り 授業外課題を課す場合有り		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・医療分野・業界で働く場合において必要とされる基礎知識(接遇・読解力・医療法・医師法など)を鍛える。 ・主に医療分野で頻出する過去問題を使ってトレーニングする 		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口・受付で患者に対応出来るコミュニケーション能力である「患者接遇」が身につく ・保険制度に関する知識や医療用語など、医療事務独特のスキルが身につく ・難解な問題に対し、粘り強くアプローチし解決することができる ・技能審査認定 医療事務技能審査試験(メディカル クラーク®) 合格 		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	・接遇		
	・学科(医師法・医療法・健康保険法)等		
	・過去問題		
授業教材等:	ニチイ学館テキスト、ハンドブック、オリジナルプリント等		

講義名:	基礎医学	講義時間数:	34時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	渡邊 洋子	単位数:	2単位	学年:	1年
講義形式:	座学型講義中心			実施時期:	2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)			実務経験者 担当科目	○
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	看護師として病院勤務 6年 医療系講師歴 30年
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能 授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り				
講義概要:	人体の構造・機能・疾患とその原因などの知見を得るために必要な基礎的な学習。診断や治療などに直接関連する臓器等の名称、及びその役割について学習する。病理について一般的知識を習得する。				
到達目標:	医療業界で働く際の専門用語や知識の一部を身につけ、職場内で業務に関する会話に対応できるようになること。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	テキストに沿って、身体のしくみを理解する				
2回目	からだの仕組み(胸部)				
3回目	からだの仕組み(腹部)				
4回目	からだの仕組み(骨格)				
5回目	からだの仕組み(骨格筋)				
6回目	からだの仕組み(血管)				
7回目	からだの仕組み(男女のからだ)				
8回目	からだの仕組み(消化器系)				
9回目	からだの仕組み(呼吸器系)				
10回目	からだの仕組み(循環器系)				
11回目	からだの仕組み(泌尿器系)				
12回目	からだの仕組み(感覚器系)				
13回目	からだの仕組み(脳と神経)				
14回目	からだの仕組み(骨格系・筋肉系)				
15回目	オリジナルプリント				
16回目	オリジナルプリント				
17回目	単位認定試験				
授業教材等:	図解 からだのしくみ大全(永岡書店)、オリジナルプリント				

講義名:	メディカルクラークII	講義時間数: 98時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松下 史子	単位数: 6単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	検定試験を単位認定試験とする(筆記試験)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 病院へ派遣 医療事務歴 16年 医療系講師として指導歴 16年
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り 授業外課題を課す場合有り		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・保険診療の診療費を計算し請求する「診療報酬請求業務」(以下、レセプト作成業務) ・主に医療分野で頻出する過去問題を使ってトレーニングする 		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・治療費の計算・レセプト請求が身につく ・保険制度に関する知識や医療用語など、医療事務独特のスキルが身につく ・難解な問題に対し、粘り強くアプローチし解決することができる ・技能審査認定 医療事務技能審査試験(メディカルクラーク®) 合格 		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	・薬価の計算の仕方(投薬・注射)		
	・医療費の計算の仕方(初再診・医学管理料・在宅・処置・手術・検査・レントゲン・リハビリ等)		
	・レセプトの点検の仕方		
	・過去問題		
	・検定対策		
授業教材等:	ニチイ学館テキスト、ハンドブック、オリジナルプリント等		

講義名:	社会貢献①	講義時間数: 16時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	実習・実技形式		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	公務員学科 1年生と合同実施		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・学内外で奉仕活動やボランティア活動を実践する ・活動場所をチームで話し合い決定、実行する ・活動を資料にまとめ、発表会の際にチーム発表を行う(後期実施 社会貢献②の時間) 		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・今の自分(達)に何ができるのかを、能動的に探す、考えることができる ・働くとは何か、人の役に立つとはどういうことか を体験を通して学び、実際に働いて世の中に貢献していくことを真剣に考えられる人となる 		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
	①会議、計画立案		
	②社会貢献活動実践		
	③反省・振り返り ①~③のサイクルを回す		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	就職対策・業界研究	講義時間数: 30時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	横田 悟	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2021年度 通年
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	最終発表資料(パワーポイント)の提出を必須とする		
講義概要:	医療業界についての探求学習中心 医療機関への訪問・見学等の実施 医療業界以外の業界についての探求学習		
到達目標:	医療業界についての知識を深め、それを考える材料として、働くことへの意識と意欲を高める		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、病院・クリニック・調剤薬局などの特徴説明		
2回目	調べ学習		
3回目	探求テーマ決定、発表		
4回目	調べ学習、お礼状作成技法		
5回目	医療機関訪問(日程変更の可能性有り)		
6回目	調べ学習		
7回目	2年生 インターンシップ実施報告会 参加		
8回目	2年生 インターンシップ実施報告会 参加		
9回目	調べ学習		
10回目	調べ学習		
11回目	パワーポイント作成技法、発表資料作成		
12回目	発表資料作成		
13回目	発表資料作成		
14回目	発表会①		
15回目	発表会②		
授業教材等:	オリジナルプリント、医療機関パンフレット等		

講義名:	文章作成基礎 I	講義時間数:	62時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡・横田 悟	単位数:	4単位	学年:	1年(1・2年合同実施)
講義形式:	座学・演習			実施時期:	2021年度 通年
認定方法:	認定試験(筆記試験)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	日本漢字能力検定協会主催 文章読解・作成能力検定(文章検)3級 受験 1・2年生合同授業				
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙・文法の学習 ・一文を構成する要素(主語・述語など)と組み立て方 ・文章の組み立て方 				
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス社会で必要な報告書、週報、日報などを自力で書くことができる ・作文試験、論文試験等に対応することができる ・文章読解・作成能力検定(文章検)3級 合格 				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	動機づけ 発想力の練習	17回目	文章カステップ まとめ テスト対策		
2回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 1文を短く つなぎ	18回目	文章カステップ まとめ テスト対策		
3回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 5W1H 話書言葉	19回目	文章カステップ まとめ テスト対策		
4回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 事実と意見 意見	20回目	文章カステップ まとめ テスト対策		
5回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 伝える順番 まとめ	21回目	文章検定3級試験		
6回目	文章カステップ1章 語彙・文法	22回目	ビジネス文書 ビジネス文書とは		
7回目	文章カステップ2章 資料分析	23回目	ビジネス文書 社外文書の書き方		
8回目	文章カステップ2章 資料分析	24回目	ビジネス文書 社外文書の書き方		
9回目	文章カステップ3章 文章読解	25回目	ビジネス文書 社外文書の書き方		
10回目	文章カステップ3章 文章読解	26回目	ビジネス文書 社内文書の書き方		
11回目	文章カステップ4章 手紙文	27回目	ビジネス文書 社内文書の書き方		
12回目	文章カステップ4章 手紙文	28回目	ビジネス文書 社内文書の書き方		
13回目	文章カステップ5章 意見文	29回目	ビジネス文書 ビジネス文書検定問題		
14回目	文章カステップ5章 意見文	30回目	ビジネス文書 ビジネス文書検定問題		
15回目	文章カステップ まとめ テスト対策	31回目	単位認定試験		
16回目	文章カステップ まとめ テスト対策				
授業教材等:	7日でチャレンジ文書作成ワーク 基礎から学べる!文章カステップ 文章表現力基礎力テキスト				

講義名:	アトラクティブレッスン I	講義時間数: 36時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	横田 悟	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	グループワークによる演習・実技		実施時期: 2021年度 通年
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ実践、待合室のコーディネート(飾り付け)実践、英会話トレーニング等を実施する。 ・お世話になっている方に報告書を作成、郵送する(良好な関係の継続を図る) ・読みやすい文字を書くトレーニング(封筒書き他) 		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として必要な体力を身につけている(維持している)。 ・ビジネススキル(特に文書作成能力)を身につけている。 ・読みやすい、不快感を与えない文字を書くことができる。 		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
A	履修状況報告書作成 ※原則2部(保護者・恩師他) ワードソフトで作成し、所感と封筒書きを手書き作成		
B	スポーツ実践(体育館メニュー・トレーニングジムメニュー・屋外メニュー・護身術等)		
C	カルチャー実践(ペン習字、写経・フラワーアレンジメント・簡単な英会話・茶道体験・座禅体験等)		
D	コーディネート(季節感をだすために折り紙等を使って控室飾り付け)		
	A・Bは原則月1回		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	手話	講義時間数:	68時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	庄田 正子、小川 由佳	単位数:	4単位	学年:	1年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習有り			実施時期:	2021年度 通年
認定方法:	認定試験(実技試験)			実務経験者 担当科目	○
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:岡山県聴覚障害者福祉協会 手話講師歴 10年以上の方 2名派遣	
追試験実施:	無し				
備考:	岡山県聴覚障害者福祉協会から2名(通訳者含む)派遣いただく予定です。				
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・手話の基礎となる、手や体を使って伝え合えることを学ぶ。 ・自分の身近な話題を題材として手話の基本を学習する。 ・医療用語、医療機関接遇での手話活用方法を学ぶ。 				
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・手話で自己紹介や日常会話ができる ・医療機関で使われる用語・会話を手話で表現できる 				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	コミュニケーション方法・伝え合ってみましょう	18回目	手話でスピーチをしましょう		
2回目	名前を紹介しましょう	19回目	自己紹介の復習		
3回目	家族を紹介しましょう	20回目	表情豊かに具体的に		
4回目	数を使って話しましょう	21回目	主語を分かりやすく		
5回目	趣味について話しましょう	22回目	空間をうまく使いましょう		
6回目	仕事について話しましょう	23回目	両手や指をうまく使いましょう		
7回目	住所を紹介しましょう	24回目	繰り返しの表現		
8回目	自己紹介しましょう・・・まとめ	25回目	意味に合った手話		
9回目	1日のことを話しましょう	26回目	手話検定紹介		
10回目	1ヶ月のことを話しましょう	27回目	医療場面での会話		
11回目	1年のことを話しましょう	28回目	医療場面での会話		
12回目	夏休みのことを話しましょう	29回目	医療場面での会話		
13回目	パーティーのことを話しましょう	30回目	医療場面での会話		
14回目	旅行のことを話しましょう	31回目	医療場面での会話		
15回目	病院のことを話しましょう	32回目	医療場面での会話		
16回目	学校のことを話しましょう	33回目	模擬試験		
17回目	職場のことを話しましょう	34回目	単位認定試験		
授業教材等:	テキスト「手話を学ぼう、手話で話そう」(社会福祉法人 全国手話研修センター)				

講義名:	薬学基礎	講義時間数:	66時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	横田 悟	単位数:	4単位	学年:	1年
講義形式:	座学型講義中心			実施時期: 2021年度 通年	
認定方法:	認定試験(筆記試験)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能 授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り				
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・一般用医薬品(大衆薬、OTC薬、生活改善薬を含む)、医薬部外品、サプリメント、保健機能食品(特定保健用食品・栄養機能食品)の有効とされる成分の作用・効果(効能)・副作用・使用上の注意(服薬指導) ・薬学を主とした医療用語・疾患、特に生活習慣病の概略・予防・改善のための家庭医学等 				
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の基礎的な知識を身につける ・個人の薬への知識を客観的に評価し、自身や家族の病気の際に自身で薬を選定できる ・薬学検定 3級合格 				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	医療用医薬品、一般医薬品の違い、経口投与の仕組み	18回目	水虫治療薬、痔治療薬		
2回目	薬の形状、服用方法	19回目	特定保健用食品(トクホ)①		
3回目	女性・子ども・お年寄りと薬、生活習慣病、糖尿病他	20回目	特定保健用食品(トクホ)②		
4回目	五大栄養素、水溶性ビタミン	21回目	特定保健用食品(トクホ)③		
5回目	脂溶性ビタミン、ミネラル	22回目	特定保健用食品(トクホ)④		
6回目	解熱鎮痛薬①	23回目	栄養機能食品		
7回目	解熱鎮痛薬②、鎮咳去痰薬①	24回目	サプリメント①		
8回目	鎮咳去痰薬②、鼻炎用薬	25回目	サプリメント②		
9回目	総合感冒薬(風邪薬)	26回目	副作用について(ステイブンスジョンソン症候群等)		
10回目	胃腸薬の種類、胃腸薬①(制酸薬)	27回目	模擬試験①		
11回目	胃腸薬②(H2ブロッカー・鎮痛鎮痙薬)	28回目	模擬試験②		
12回目	目薬	29回目	模擬試験③		
13回目	ここまでの復習(演習)	30回目	模擬試験④		
14回目	乗り物酔い止め薬	31回目	模擬試験⑤		
15回目	肩こり、腰痛、筋肉痛の薬	32回目	模擬試験⑥		
16回目	外用皮膚炎薬、下痢止め薬(止瀉薬)	33回目	単位認定試験		
17回目	整腸薬、便秘治療薬		11/28(日) 検定試験 受験		
授業教材等:	オリジナルテキスト				

講義名:	介護事務管理士	講義時間数:	60時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数:	4単位	学年:	1年
講義形式:	座学型講義中心			実施時期: 2021年度 通年	
認定方法:	認定試験(筆記試験)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り 授業外課題を課す場合有り				
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・介護給付費明細書を作成するために必要な知識(居宅サービス、施設サービス) ・法規(介護保険制度、介護報酬の請求についての知識) ・介護請求事務(介護給付費単位数の算定、介護給付費明細書の作成、介護用語についての知識) 				
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・介護事務管理士試験(株式会社技能認定振興協会(JSMA))の合格を目指す ・介護業界について、一般以上の知識を有する 				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	制度の仕組み	16回目	地域密着型サービスの算定		
2回目	制度の仕組み	17回目	サービスコード表について		
3回目	制度の仕組み	18回目	サービスコード表について		
4回目	制度の仕組み	19回目	試験練習問題		
5回目	請求と支払いの仕組み	20回目	試験練習問題		
6回目	請求と支払いの仕組み	21回目	試験練習問題		
7回目	利用者負担の徴収	22回目	試験練習問題		
8回目	利用者負担の徴収	23回目	試験練習問題		
9回目	居宅サービスの算定	24回目	試験練習問題		
10回目	居宅サービスの算定	25回目	試験練習問題		
11回目	居宅サービスの算定	26回目	試験練習問題		
12回目	支援サービスの算定	27回目	試験練習問題		
13回目	施設サービスの算定	28回目	試験練習問題		
14回目	施設サービスの算定	29回目	試験練習問題		
15回目	地域密着型サービスの算定	30回目	単位認定試験		
授業教材等:	ソラストテキスト、オリジナルプリント等				

講義名:	セルフマネジメントⅡ	講義時間数: 94時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	横田 悟・松田 千聡	単位数: 6単位	学年: 1年
講義形式:	演習形式(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施(日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため)		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・企業朝礼に模した声出し等を実施(挨拶練習等) ・基礎学力(計算力・論理的判断力・読解力)を帯学習で鍛える ・スピーチ等を通して考え方を成熟させていく(他者のスピーチに対して真剣にコメントする) 		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の授業や業務に前向きに取り組むことができる(明るさ、元気さ、素直さ) ・基本的計算や漢字の読み書き、パソコンのタイピングスキルなどが向上している ・他者の考え方を受け入れ、自分の考え方に幅が生まれている 		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	声だし・朝テスト・スピーチ・練習課題		
	※声だし(活舌練習・よいオアシス・明元素)		
	朝テスト(漢字の読み書き・一般常識)		
	練習課題(電卓練習・タイピング)		
	スピーチ(テーマは定期的に変わる)		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	パソコン基礎	講義時間数: 36時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	実技・実習形式(パソコンソフトを活用)		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストを活用した実習形式 ・模擬試験を数多く実施し、間違えた問題の学び直しと再実施で基礎スキルをつける 		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・Excelで作られた表やグラフを扱い、Excelの使い方の基礎を身につける ・Microsoft Office Specialist Excel 2016に合格する 		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
10回目まで	Microsoft Office Specialist Excel 2016対策(練習問題)※テキスト付属CDの問題演習を各自のペースで実施		
11回目～	Microsoft Office Specialist Excel 2016 模擬試験 ※テキスト付属CDの模擬試験を繰り返し実施		
授業教材等:			

講義名:	社会貢献②	講義時間数: 24時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	実習・実技形式		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	公務員学科 1年生と合同実施		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・学内外で奉仕活動やボランティア活動を実践する ・活動場所をチームで話し合い決定、実行する ・活動を資料にまとめ、発表会の際にチーム発表を行う 		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・今の自分(達)に何ができるのかを、能動的に探す、考えることができる ・働くとは何か、人の役に立つとはどういうことか を体験を通して学び、実際に働いて世の中に貢献していくことを真剣に考えられる人となる 		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
	①会議、計画立案		
	②社会貢献活動実践		
	③反省・振り返り ①~③のサイクルを回す		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	登録販売者 I	講義時間数:	48時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	外部講師	単位数:	3単位	学年:	1年
講義形式:	座学型講義中心			実施時期: 2021年度 後期	
認定方法:	認定試験(筆記試験)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	2022年度の医薬品登録販売者試験を受験予定				
講義概要:	・「医薬品に共通する特性と基本的な知識」、「人体の働きと医薬品」、「主な医薬品とその作用」、「薬事関連法規・制度」、「医薬品の適正使用・安全対策」の5分野について講義 (進捗に応じて変更の可能性有り)				
到達目標:	・一般医薬品の専門家として、必要な知識(基礎部分)を習得できている ・次年度の登録販売者Ⅱを受講するために必要な知識を修得できている				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	薬の基礎知識①	16回目	医薬品の成分とその作用⑩		
2回目	薬の基礎知識②	17回目	人体の働きと医薬品①		
3回目	薬の基礎知識③	18回目	人体の働きと医薬品②		
4回目	薬の作用と適用①	19回目	人体の働きと医薬品③		
5回目	薬の作用と適用②	20回目	人体の働きと医薬品④		
6回目	医薬品の成分とその作用①	21回目	人体の働きと医薬品⑤		
7回目	医薬品の成分とその作用②	22回目	人体の働きと医薬品⑥		
8回目	医薬品の成分とその作用③	23回目	人体の働きと医薬品⑦		
9回目	医薬品の成分とその作用④	24回目	単位認定試験		
10回目	医薬品の成分とその作用⑤				
11回目	医薬品の成分とその作用⑥				
12回目	医薬品の成分とその作用⑦				
13回目	医薬品の成分とその作用⑧				
14回目	医薬品の成分とその作用⑨				
15回目	医薬品の成分とその作用⑩				
授業教材等:	『医薬品登録販売者試験合格テキスト』(中央法規)、オリジナルプリント等				

講義名:	診療報酬請求事務 I	講義時間数:	38時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	松下 史子	単位数:	2単位	学年:	1年
講義形式:	座学型講義中心			実施時期:	2021年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記試験)			実務経験者 担当科目	○
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	病院へ派遣 医療事務歴 16年 医療系講師として指導歴 16年
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	2022年7月実施 診療報酬請求事務能力認定試験を受験予定				
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・医療法・医師法・健康保険法など法律に関わる問題の理解 ・カルテを読み取り、正確にレセプト作成をする技法修得 ・検定過去問題を繰り返し解くトレーニングを実施 				
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・診療報酬請求事務能力認定試験の合格を目指す ・実務に対応するための基礎を修得できている状態を目指す 				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	・学科問題の解き方①	16回目	・過去問題(学課)②		
2回目	・学科問題の解き方②	17回目	・過去問題(学課)③		
3回目	・学科問題の解き方③	18回目	・過去問題(学課)④		
4回目	・学科問題の解き方④	19回目	単位認定試験		
5回目	・学科問題の解き方⑤				
6回目	・レセプト作成(外来)①				
7回目	・レセプト作成(外来)②				
8回目	・レセプト作成(外来)③				
9回目	・レセプト作成(入院)①				
10回目	・レセプト作成(入院)②				
11回目	・レセプト作成(入院)③				
12回目	・レセプト作成(外来・入院)①				
13回目	・レセプト作成(外来・入院)②				
14回目	・レセプト作成(外来・入院)③				
15回目	・過去問題(学課)①				
授業教材等:	過去問題集、オリジナルプリント等				

講義名:	SPI対策	講義時間数: 18時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	横田 悟	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	・SPIの非言語分野のトレーニング実施		
到達目標:	・係数能力の基礎(四則演算、文章から論理的に数式を組み立てる)を身につける		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、実力判定テスト他		
2回目	SPI非言語①		
3回目	SPI非言語②		
4回目	SPI非言語③		
5回目	SPI非言語④		
6回目	SPI非言語⑤		
7回目	SPI非言語⑥		
8回目	模擬試験実施		
9回目	単位認定試験		
授業教材等:	オリジナルプリント等		